



## 岐阜県鉱工業指数（平成23年6月分）

生産指数 前月比 8.9%の上昇

### 1 概況

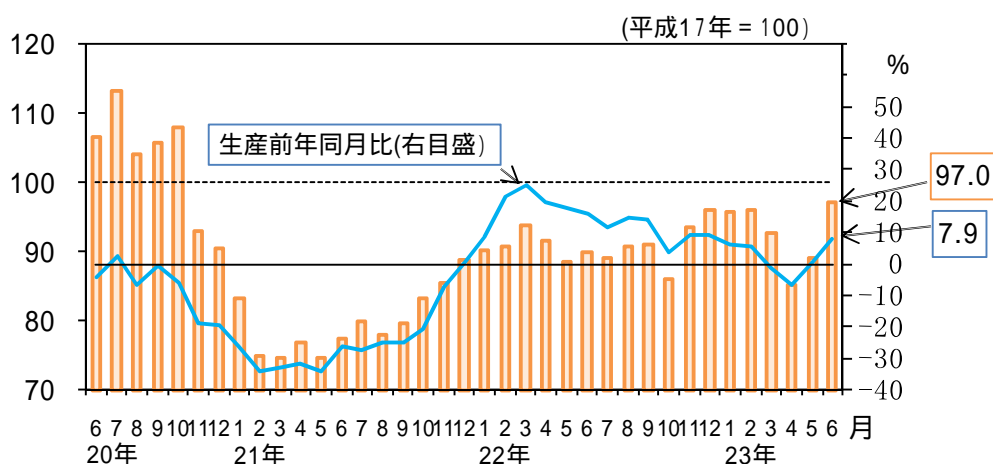
平成23年6月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数で見ると、窯業・土石製品工業、プラスチック製品工業等が低下したものの、輸送機械工業、化学工業等が上昇したため、前月に比べ生産指数は8.9%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷指数は11.8%増と4カ月ぶりに上昇し、在庫指数は2.1%増と前月に引き続き上昇した。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は7.9%増となり、前月に引き続き前年を上回った。

(平成17年 = 100)

区分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	97.0	8.9	100.2	7.9
出荷	97.5	11.8	100.0	4.2
在庫	112.2	2.1	111.1	11.8

鉱工業指数(生産)推移



注：指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。  
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

## 2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、アルミサッシ、軽金属板製品（産業用品）等が減少したものの、ボルトナット、ばね等が増加したため、15.6%増と4カ月ぶりに上昇した。また、出荷は16.8%増と4カ月ぶりに上昇し、在庫は15.4%増と3カ月ぶりに上昇した。

機械工業の生産は、研削盤、給排水栓類（器洗浄弁・ボールタップを含む）等が減少したものの、乗用車ボデー、单相誘導電動機等が増加したため、16.3%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は19.5%増と4カ月ぶりに上昇し、在庫は0.4%減と低下に転じた。

窯業・土石製品工業の生産は、ガラス短繊維製品、生石灰等が増加したものの、タイル（陶磁器製タイル）、触媒担体・セラミックフィルタ等が減少したため、4.7%減と前月に引き続き低下した。また、出荷は2.4%減と3カ月連続で低下し、在庫は横ばいであった。

化学工業の生産は、メラミン樹脂が減少したものの、医薬品、触媒（自動車排気ガス浄化用）等が増加したため、18.6%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は16.8%増と前月に引き続き上昇し、在庫は3.0%増と3カ月ぶりに上昇した。

プラスチック製品工業の生産は、ホース（プラスチック製）、プラスチック製機械器具部品等が増加したものの、プラスチック製容器、パイプ等が減少したため、4.0%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷は4.1%減と3カ月ぶりに低下し、在庫は1.5%増と5カ月連続で上昇した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年 = 100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
金属製品工業	85.4	15.6	5.9	81.2	16.8	9.8	87.6	15.4	3.2
機械工業	102.8	16.3	8.0	106.8	19.5	4.8	136.4	0.4	3.8
一般機械工業	102.3	4.3	22.6	120.6	10.6	11.9	-	-	-
電子部品・デバイス工業	85.9	9.3	6.4	87.7	9.4	6.6	-	-	-
輸送機械工業	116.4	59.9	4.0	108.5	47.8	3.4	-	-	-
窯業・土石製品工業	81.1	4.7	11.3	77.4	2.4	9.3	84.1	0.0	4.0
化学工業	152.7	18.6	30.6	142.2	16.8	24.8	100.8	3.0	1.4
プラスチック製品工業	101.6	4.0	3.5	108.6	4.1	3.2	94.3	1.5	12.6

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年 = 100)

